
【東京フォーラム 2022】 マルクス・ガブリエル教授やジェフリー・サックス教授、本学の大栗博司教授や隠岐さや香教授も登壇！ 12 月 1－2 日夕方/ Markus GABRIEL, Jeffrey SACHS, OOGURI Hiroshi, OKI Sayaka, and more! Don't miss our international event on Dec. 1&2!

本学国際戦略課の東京フォーラム事務局です。
ついに来週に迫った「東京フォーラム 2022」のご案内です。

東京フォーラムは、地球と人類社会が直面する課題について、異なる背景をもった多様な人々が自由に情報と意見を交換し、課題解決の方策を検討し提案する場です。「Shaping the Future」という包括的・継続的なテーマのもと、本学と韓国の Chey Institute for Advanced Studies が共催で毎年一度、国際会議として開催してきました。
今年は、12 月 1 日(木)、2 日(金)に安田講堂での開催です。

今年のテーマは「哲学と科学の対話 (Dialogue between Philosophy and Science)」。
戦争、パンデミック、気候変動。これらに直面する今、わたしたちは分断と大戦、そして環境破壊に突き進んだ前世紀の過ちを繰り返してはなりません。21 世紀の「哲学」には、世界に広がる地域性と多様性に基づく新しい「普遍」を構築することが求められます。「科学」もまた、自らを批判する態度を欠いた科学至上主義から脱却し、自らの限界を定める努力が求められています。わたしたちがより豊かに生きるために。そして、あるべき社会の姿について、新しい共通の理解を見出すために――。
東京大学は、哲学と科学、さらに多くの学問領域からの論者を迎え、多面的な対話を行います。
どなたでもご参加いただけます！（無料、要事前登録）

【テーマ】 哲学と科学の対話：戦争とパンデミックそして気候変動に直面する世界の中で

【日時】 12 月 1 日(木)18:00～21:35/12 月 2 日(金) 17:00～21:45

【会場】 安田講堂（オンライン配信あり）

【言語】 英語(日本語同時通訳あり)

【詳細】 <https://www.tokyoforum.tc.u-tokyo.ac.jp/ja/index.html>

【申込み】 <https://www.tokyo-forum-form.com/apply/audiences/ja>

東京大学経営企画部国際戦略課
東京フォーラム事務局
info@tokyo-forum-form.com